

ケート依頼。対象者の選定依頼は選定のみ対応。

国際学術交流…後期分の候補者2名の選定を了解。候補者の選定にあたり、昨今の科研費の旅費充当など大学関係者の海外渡航の条件変化を加味し、教育関係など国際交流にハンディキャップのある人は若手の制限を緩和することを承認。

電子情報…気象学会 BBS (電子掲示板) およびホームページの利用状況等。

3. 会員加入状況

新入会員12名を承認。

4. 「天気」掲載論文の英文要旨(アブストラクト)等の付加

・前回の常任理事会の検討を受け、編集委員会で作成した具体的掲載案を了承。

5. 学術情報センター電子図書館サービスにおける著作権処理について

標記センターにおける電子図書館サービスの試行関連で、担当理事から10月15日に学術情報センターにより開催された説明会の報告がされた。常任理事会の検討では、①同センターによる事業は学術情報の流通を促進することが主要な事務の一つであり、無料なら意義があるが、集誌等の関係

学会の販売部数減少が懸念されること。②同センターが課金という有料制度を導入することによる影響が課題。課金は事務の第三者委託等による経費の増額を招く恐れもある。③排他的な著作権の設定をされると、現在学協会著作権協議会に委託している著作権料の徴収事務の扱いとも競合する、等々の問題がある。

この問題は全国理事会でさらに検討すべきであることを確認した。

6. 名誉会員候補の選定

担当理事から選定のための申し合わせ事項を提示。全国理事会での検討を了承。

7. 評議員の選出

総合計画担当理事から改めて提案説明をした。特に、民間気象サービスなど研究成果の応用分野などの関連分野からの意見に注目すべきである。どんな活動なら参加するかなどの意見提示でも良い。前回常任理事会の検討のように、学会の裾野を広げる方向に進める。候補選定の仕方について、全国理事会でさらに検討を進める。

8. 秋季大会にかかる本部交付金の増額要求について

中部支部からあった経費の増額を認める。ただし、より早い段階で増額の意向を本部に提示するように注意する。来年度予算案に増額を反映させる。

日本気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
第12回北方圏国際シンポジウム オホーツク海と流氷/氷海の民	1997年2月2日 ～5日	紋別市 (社)北方圏センター オホーツク海・氷海研究グループ	紋別市民会館・ 紋別文化会館 (北海道紋別市)	紋別市役所企画調整課 Tel. 01582-4-2111(内363) Fax. 01582-3-1833
関西支部 1996年度第4回例会	1997年2月7日	日本気象学会関西支部 海洋気象学会 (共催)	神戸海洋気象台 仮庁舎 (神戸市)	日本気象学会関西支部事務局 (大阪管区気象台調査課内) Tel. 06-949-6323 Fax. 06-944-2121
1997年地球惑星 関連学会合同大会	1997年3月25日 ～28日	地球惑星関連学会共催	名古屋大学東山 キャンパス (名古屋市)	国立極地研究所南極圏環境 モニタリング研究センター 塩原匡貴 Tel. 03-3962-4740 Fax. 03-3962-4914
日本気象学会 1997年度春季大会	1997年5月21日 ～23日	日本気象学会	筑波大学学生会館 (茨城県つくば市)	気象学会つくば大会97事務局 (筑波大学地球科学系) Tel. 0298-53-4502 Fax. 0298-51-9764